

2025 年度 第 1 回応募

学校名：横浜市立戸部小学校

対象学年：第6学年

① 学習指導案 学校指定様式がある場合は別資料として提出してください。

プログラム	No. 「地域カルタをつくろう」
単元名 (全 時間)	とべかる！！ (全70時間)
学習のねらい	「かるたで遊びながら、戸部のまちの人々に、まちをもっと好きになってもらいたい」という夢の実現に向けて、とべかる！！を制作、普及する活動を通して、戸部のまちにはたくさんの魅力があることや、それらを守ったり残していったりしたいという強い思いをもっている人がいることに気づき、より戸部のまちの魅力が伝わる情報を精査してとべかる！！に載せる内容を考えることができ、これからも戸部のまちを大切に思い、自分にできることを見つけて取り組んでいこうとする。
学習内容	1 まちの魅力を調査する。 2 まちの魅力が伝わる「とべかる！！(カルタ)」をつくる。 3 とべかる！！をやってもらって、改善する。 4 これからも使ってもらい、魅力を感じ続けてもらえるようにする。
参考資料 準備品 実施場所等	カルタ 実施予定場所：戸部小学校、とべコミュニティハウス

### 学習の流れ



時間	学習活動	教師の指導	評価
1 ～ 5 6 ～	○総合で大切にしたいことを話し合う。 ○「にこまちプラン」を読んだり話を聞いたりして、まちの課題を調査し、やってみたい活動を考える。 ○カナかる！を体験して、年間計画を立てる。 ○とべかる！！に載せたいまちの魅力を出し合い、1人1音分担任して、読み札や絵札を作る。	○区役所の方と「にこまちプラン」の内容から焦点化していく打ち合わせをする。	○戸部のまちの「つながり」を大切にするためには、自分たちを含むまちに住む人々がまちを好きになり、まちに愛着をもつことが大切であることに気付く。【知・技】  ○西区役所の方やHさんの話、実際に体験したことを基に、目指す取組を明確にしながら、必要なことを順序立てて計画している。 【思考・判断・表現】


	<p>○魅力が伝わる読み札や絵札になっているか見合う。</p>	<p>○魅力が伝わるようにするために、判断基準が必要であることに気付くことができよう、課題意識を問う発問を行う。</p>	<p>○より戸部のまちな魅力が伝わる内容や表現を比較し、読み札や絵札、サイドストーリーを検討している。【思考・判断・表現】</p>
21	<p>○カナかる！製作者の方にアドバイスを貰い、作り直したり見合ったりする。</p>	<p>○製作者の方に、思いや効果的に魅力を伝える上でのポイントなど、お話しいただく打ち合わせを行う。</p>	<p>○カナかる！は、親しみやすい遊びの中に、地域の魅力が織り込まれており、世代を超えて楽しむことができるということや、カナかる！を通して地域の魅力を発信するために熱い思いをもって尽力している人がいることに気付く。【知・技】</p>
22 ～	<p>○もっとまちな魅力を集めるために調査をする。</p>	<p>○マナーや関わる方と事前に日時を相談する。質問内容を考える時間を設ける。 ○蓄積できるよう、スプレッドシートで表を準備する。</p>	<p>○戸部のまちな魅力を捉えるために、相手や場所に合わせた方法で適切にフィールドワークを実施している。【知・技】 ○知りたい魅力に合わせて手段を比較しながら適切な方法を選んで情報を集めたり、共有しやすいように種類ごとに情報を蓄積したりしている。【思考・判断・表現】</p>
	<p>○集めた魅力から何を載せるか話し合う。</p>	<p>○まちな魅力を構造化できるよう、ピラミッドチャートでまとめるようにする。</p>	<p>○戸部のまちなには、地域の方々の温かさや優しさ、人々のつながり、すてきな商店街、公共施設など、たくさんの魅力があることを理解している。【知・技】</p>
41	<p>○話し合っただけで出た視点から、まちな魅力をさらに調査する。</p>		<p>○まちな魅力を発信するという目標に向けて繰り返し情報を収集したり、載せる内容を精査したりしながら取り組もうとしている。</p>
42	<p>○視点ごとに見つけた魅力が、伝わる読み札や絵札を作る。</p>		<p>【主体的に学習に取り組む態度】 ○西区役所の方や、Hさん、友達の考えを受け入れながら自分の考えを明確にもち、よりよい読み札や絵札、サイドストーリーを見出している。【主体的に学習に取り組む態度】</p>
～	<p>○作ったとわかる！！を遊んだり、カナかる！の製作者の方や西区役所の方に見てもらってアドバイスをもらう。</p>	<p>○対象を意識することの大切さについて話していただくよう、打ち合わせを行う。</p>	<p>○まちな魅力を再認識したり、繰り返しの情報収集や内容精査によってとわかる！！を完成させた自分の成長を自覚したりしながら活動を振り返っている。【主体的に学習に取り組む態度】</p>
57	<p>○内容を改善してとわかる！！を完成させる。</p>		<p>○戸部のまちなたくさんの人に遊んでもらい、残していくために、対象に合わせて理由付</p>

58 ～ 70	<p>○学校で遊んでもらい、これからとべかる!!を繋いでいくために、どうしたらよいか計画を立てる。</p> <p>○とべかる!!の大会を計画、企画・運営したり、これからも学校で遊んでもらえる方法を話し合ったりする。</p> <p>○一年間の学習を振り返る。</p>	<p>○どこで行うことができるかを事前に確認しておく。</p> <p>○自分たちの力だけでは、達成できなかったことに気付くことができるよう、関わりや活動内容等を掲示しておく。</p>	<p>けしながら方法を決定し活動している。【思考・判断・表現】</p> <p>○自分の得意なことを活かしながら、協力して役割分担をし、とべかる!!を残す活動をしている。【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>○とべかる!!の完成や大会の成功、戸部のまちの魅力を探究的に学習してきたことの成果であることに気付いている。【知・技】</p>
---------------	--	---	--

<留意点>

## ② 学習実施状況

時間数	場所	概要	活動記録(写真)	対象者の反応
1	戸部の学区	まちにはどのような魅力があるのかを調査する。		井上薬局さんは、薬を渡すときに病気の相談だけでなく日常の会話もしているからお客様のことをすごく理解して親身に相談に乗ってくれるんだよ。戸部の魅力ってまちの人が温かいことだよ。
2	教室	調査した魅力をもとに、かるたに入れたい魅力を考える。		記念湯の魅力はお客さんのためにお湯と水風呂の温度を毎日確認している魅力を入れたいな。
3	教室	調査した魅力を基にカルタを作成する。		絵札や、読み札に魅力を入れるのに、印象をのこした

				<p>いな。かるたって遊ぶのも楽しいけど、まちの魅力を伝えるために作るのも楽しいね。</p>
--	--	--	--	--

### ③ 学習内容について

応募申請時に、景観まちづくり学習を開始している場合などはご記入ください。

<p>(1) 実施にあたり工夫した点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「まちの人がまちへの愛着をもつこと」を課題としているため、できるだけ繰り返しまちの魅力を感じられることや作成者である自分たちもその魅力を感じられるよう、かるたを選択した。</li> <li>・まちへ繰り返し調査を行い、実際に見たり、聞いたり、感じたりする経験を大切にする。</li> <li>・人やものだけでなく、都会と自然、文化を含めた景色にも着目できるよう、調査時に声掛けを行うようにした。</li> </ul>
<p>(2) 実施にあたり苦労した点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・戸部らしい景色という抽象的なものを子どもたちと見出していく活動をどのように組み立てていくとよいのか試行錯誤していた。</li> </ul>
<p>(3) 児童の反応</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちは、普段は素通りする場所にも目を向け、改めて戸部のまちがもつ都会と自然が融合した景色の価値に気付いてきてくることができた。</li> </ul>
<p>(4) 担当教諭及び担当外教諭の変化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちと共に、担当教諭自身もその魅力に触れ、戸部というまちの捉え方が変わった。捉え方の変化から、普段まちを歩いているときの視点（見方）も変わってきている。</li> </ul>
<p>(5) 今後の課題と取り組み〔児童の思考過程と指導内容との関連付けから、留意すべき事項等〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・何度も調査とかるた作り、発信、改善を繰り返しながら、まちの魅力を自分たちなりに解釈し、まちに対する誇りをもてるようにしていく。</li> <li>・今後かるたとして繋いでいけるように、イベント等を学校に位置付けるなどする</li> </ul>